

いちよし・インベスコ 世界中小型成長株ファンド(愛称:なないろ)

追加型投信/内外/株式

交付運用報告書

第2期(決算日2019年9月30日)

作成対象期間(2018年9月29日~2019年9月30日)

第2期末(2019年9月30日)	
基準価額	8,967円
純資産総額	15,648百万円
第2期	
騰落率	△ 14.0%
分配金(税込み)合計	0円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

○当ファンドは、投資信託約款において、運用報告書(全体版)に記載すべき事項を電磁的方法により提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の方法により閲覧・ダウンロードいただけます。

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社へお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
右記のホームページの「投資信託」を選択いただき、当ファンドの「運用報告書」を選択いただくと、閲覧およびダウンロードすることができます。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「いちよし・インベスコ 世界中小型成長株ファンド(愛称:なないろ)」は、このたび2019年9月30日に第2期の決算を行いました。

当ファンドは、日本を含む世界各国の中小型株式を実質的な投資対象とする投資信託証券に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行ってまいりました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

いちよしアセットマネジメント

東京都中央区八丁堀2丁目23番1号

<照会先>

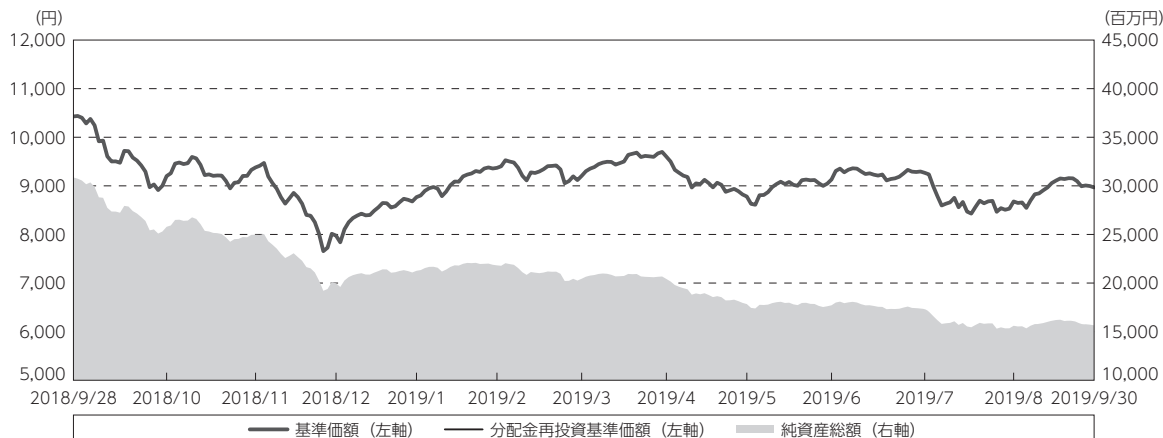
電話番号：03-6670-6711

(委託会社の営業日の午前9時~午後5時まで)
ホームページ：<https://www.ichiyoshiam.jp/>

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2018年9月29日～2019年9月30日)



期首：10,428円

期末：8,967円(既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 14.0%(分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首(2018年9月28日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の推移

当期末の基準価額は8,967円となり、期中(2018年9月29日～2019年9月30日。以下同じ。)の騰落率は-14.0%となりました。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、別に定める指定投資信託証券(投資対象ファンド)への投資を通じて、主として、日本を含む世界各国の中小型株式を実質的な投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行っており、期中における基準価額の主な変動要因は、指定投資信託証券の基準価額の騰落によります。

当ファンドが投資対象とする2本の指定投資信託証券の期中の騰落率は、「いちよし日本中小型株ファンド(適格機関投資家専用)」は軟調な国内中小型株式市場の動きを受けて-11.9%、「インベスコ グローバル中小型株式ファンド(適格機関投資家限定)」は海外株式市況が比較的堅調な推移となったものの為替の円高の影響等から-14.1%となりました。

1万口当たりの費用明細

(2018年9月29日～2019年9月30日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	87	0.956	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(25)	(0.271)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(60)	(0.652)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.027	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.005)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷)	(2)	(0.020)	法定開示資料の印刷に係る費用
(管 理 ・ 運 営 費 用)	(0)	(0.002)	法定書類の提出に係る費用
合 計	89	0.983	
期中の平均基準価額は、9,148円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

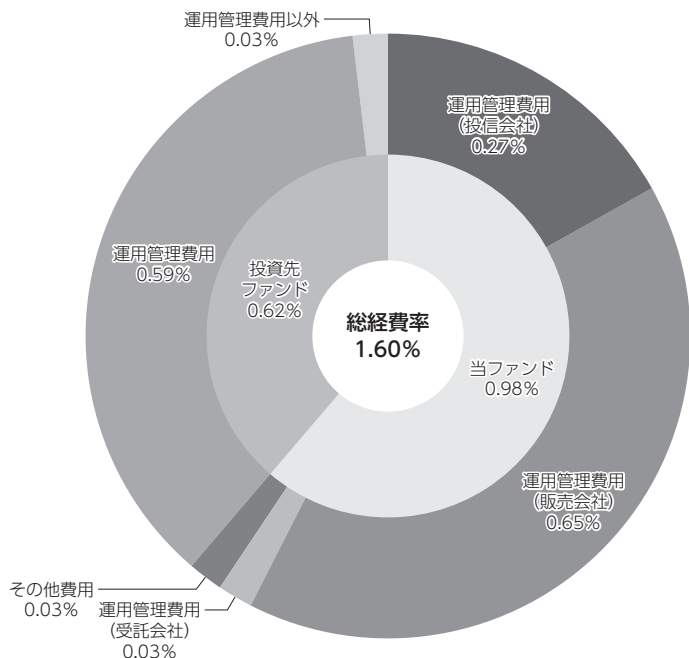
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.60%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	1.60
①当ファンドの費用の比率	0.98
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.59
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.03

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2014年9月29日～2019年9月30日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
 (注) 当ファンドの設定日は2017年9月28日です。

	2017年9月28日 設定日	2018年9月28日 決算日	2019年9月30日 決算日
基準価額 (円)	10,000	10,428	8,967
期間分配金合計(税込み) (円)	—	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	4.3	△ 14.0
純資産総額 (百万円)	7,824	30,862	15,648

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
 (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
 (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
 ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2018年9月28日の騰落率は設定当初との比較です。
 (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

投資環境

(2018年9月29日～2019年9月30日)

○海外株式市場

当期の海外先進国株式市場は通期では横ばい、MSCI コクサイ株式指数（米ドル建て）で+0.4%の値動きとなりました。

当期は2018年末にかけて、金利上昇傾向の強まりや米中通商問題などからの景気減速懸念、さらにブレグジット（英国の欧州連合（EU）離脱交渉）の期日も意識され、市場環境の先行き不透明感が高まり、株式市場は大幅に値下がりしました。しかし、2019年1月以降には、各国の金融当局が利上げに抑制的な姿勢を強調したことなどから反発、実際に利下げが相次いだことで安心感が広がり、その後は、通商交渉の進展具合や金利水準に応じてみ合う展開となり、概ね横ばいの水準で期末を迎えました。

○国内株式市場

当期の国内株式市場は通期では下落、TOPIX（配当込み）で-10.4%の値動きとなりました。

当期は、海外株式市場が上記のような推移となる中、日本では金利の下落余地が乏しいこともあって、海外の株式市場よりも相対的には割安と目される国内株式市場も、総じて海外株式市場と同様の推移となりました。基本的には、世界的な金融緩和の流れを背景とした過剰流動性が市場を支配している構図は当期も変わらず、市場毎の異なる推移にはなりにくい投資環境だったといえます。

○外国為替市場

当期における米ドル円は5.0%の円高米ドル安、ユーロ円では10.7%の円高ユーロ安となりました。指定投資信託証券のうち海外資産に投資している「インベスコ グローバル中小型株式ファンド（適格機関投資家限定）」につきましては、為替の動きが大きくマイナスに寄与しています。

当期は、米中貿易摩擦や米国政治情勢の不透明感の拡大、さらに世界景気の減速懸念などもあって、安全資産とされる円が相対的に買われやすい動きとなりました。期中には、米中对立の緩和期待なども織り交ぜてもみ合う局面もありましたが、米国が利下げを実施したことなどもあり円高基調は変わりませんでした。

ユーロに関しては、イタリアやフランスの財政悪化、ドイツの経済指標の悪化、ブレグジットの不透明感などからユーロ圏経済の先行き懸念が強まり、対米ドルで概ね下落基調が続く動きとなりました。対米ドルでも強い基調となっていた円に対しては更にユーロ安が進む結果となりました。

外国為替市場を通期で見ると、当ファンドのパフォーマンスには強い逆風が吹いた1年となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2018年9月29日～2019年9月30日)

○指定投資信託証券（投資対象ファンド）

指定投資信託証券（投資対象ファンド）は、「いちよし日本中小型株ファンド（適格機関投資家専用）」、「インベスコ グローバル中小型株式ファンド（適格機関投資家限定）」の2本です。

投資比率は、国内中小型株式30%：海外中小型株式70%を基本としており、毎月末にリバランスを実行して基本比率に合わせるような調整を行いました。

○投資対象ファンドへの投資の状況

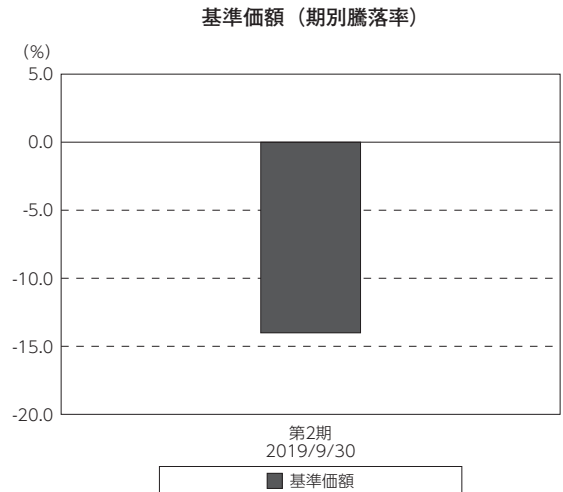
指定投資信託証券の組入比率は、原則として高位を維持しました。期末時点では、「いちよし日本中小型株ファンド（適格機関投資家専用）」が29.7%、「インベスコ グローバル中小型株式ファンド（適格機関投資家限定）」が69.3%の組入比率となっています。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2018年9月29日～2019年9月30日)

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

右記のグラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

分配金

(2018年9月29日～2019年9月30日)

基準価額水準、市況動向等を勘案し、当期の分配を見送りとしたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税込み)

項 目	第 2 期
	2018年9月29日～ 2019年9月30日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	266

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

引き続き、主として、日本を含む世界各国の中小型株式を実質的な投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。なお、実質的な投資比率についても変更はなく、国内中小型株式30%：海外中小型株式70%を基本とします。

- ・投資信託証券への投資は、原則として高位を維持します。
- ・為替ヘッジは原則として行いません。
- ・市況動向や当ファンドの資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

お知らせ

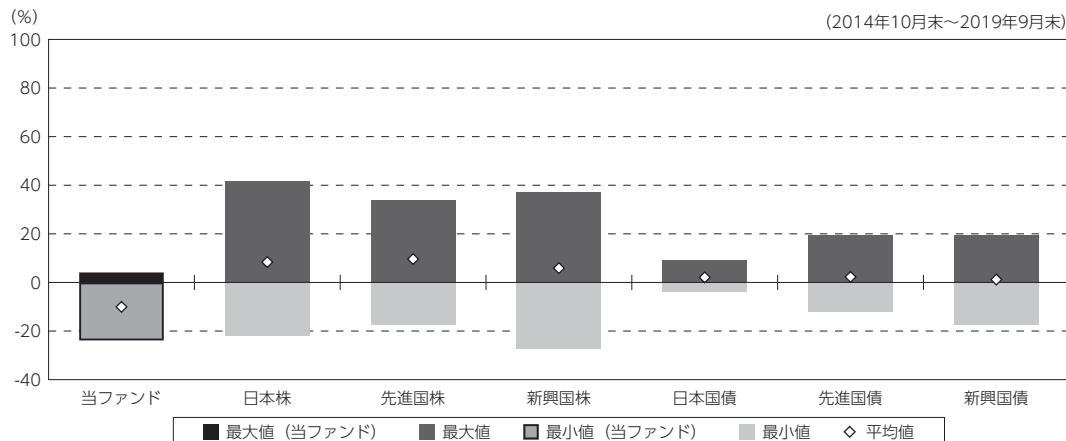
該当事項はございません。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2017年9月28日から2027年9月28日までです。	
運用方針	「いちよし日本中小型株ファンド(適格機関投資家専用)」および「インベスコ グローバル中小型株式ファンド(適格機関投資家限定)」受益証券への投資を通じて、主として、日本を含む世界各国の中小型株式を実質的な投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要投資対象	いちよし・インベスコ 世界中小型成長株ファンド	「いちよし日本中小型株ファンド(適格機関投資家専用)」および「インベスコ グローバル中小型株式ファンド(適格機関投資家限定)」受益証券を主要投資対象とします。
	いちよし日本中小型株ファンド(適格機関投資家専用)	わが国の金融商品取引所(これに準ずるものを含みます。)に上場されている中小型株式を主要投資対象とします。
	インベスコ グローバル中小型株式ファンド(適格機関投資家限定)	日本を除く海外の取引所に上場する中小型株式を主要投資対象とします。
運用方法	①投資信託証券への投資は、原則として高位を維持します。実質的な投資割合は、国内の中小型株式30%、海外の中小型株式70%を基本とします。 ②海外株式の運用は、インベスコ・アセット・マネジメント株式会社が担当します。	
分配方針	毎年9月28日(休日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。 ・分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ・分配対象額は、委託会社が、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ・留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	4.1	41.9	34.1	37.2	9.3	19.3	19.3
最小値	△ 23.9	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値	△ 10.1	8.4	9.6	5.9	2.1	2.3	1.2

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2014年10月から2019年9月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドは2018年9月以降の年間騰落率を用いております。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込み)

先進国株：MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA - BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド(円ベース)

※各指数についての説明は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2019年9月30日現在)

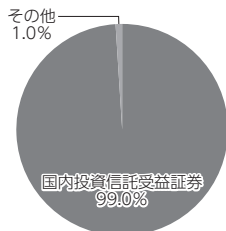
○組入上位ファンド

銘柄名	第2期末
	%
インベスコ グローバル中小型株式ファンド(適格機関投資家限定)	69.3
いちよし日本中小型株ファンド(適格機関投資家専用)	29.7
組入銘柄数	2銘柄

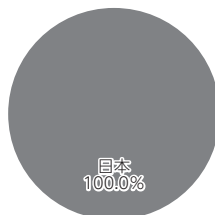
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

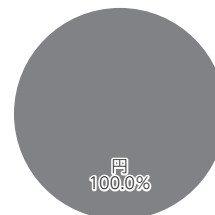
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

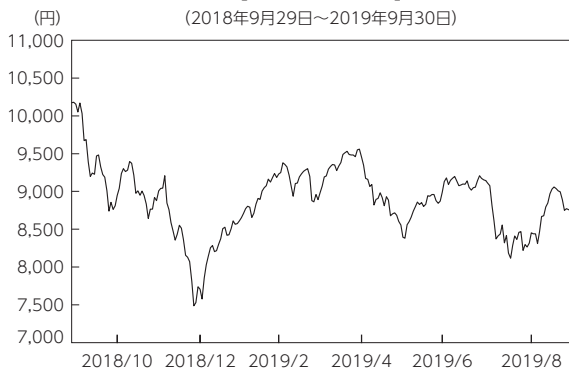
項目	第2期末
	2019年9月30日
純資産総額	15,648,694,921円
受益権総口数	17,451,160,174口
1万口当たり基準価額	8,967円

(注) 期中における追加設定元本額は192,792,045円、同解約元本額は12,337,715,206円です。

組入上位ファンドの概要

インベスコ グローバル中小型株式ファンド (適格機関投資家限定)

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2018年9月29日～2019年9月30日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	77 (73) (1) (3)	0.858 (0.814) (0.011) (0.033)
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	10 (10) (0)	0.113 (0.111) (0.001)
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	6 (6) (0)	0.062 (0.062) (0.000)
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	3 (3) (0) (0)	0.039 (0.036) (0.003) (0.000)
合 計	96	1.072

期中の平均基準価額は、8,937円です。

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

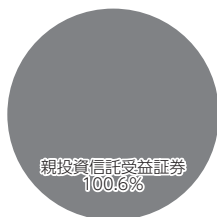
【組入上位ファンド】

銘 柄 名	第2期末
インベスコ グローバル中小型株式 マザーファンド	%
組入銘柄数	1銘柄

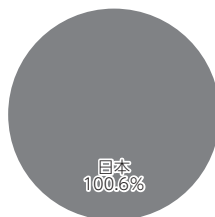
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

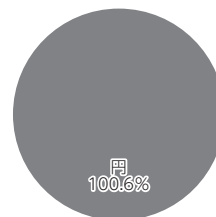
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



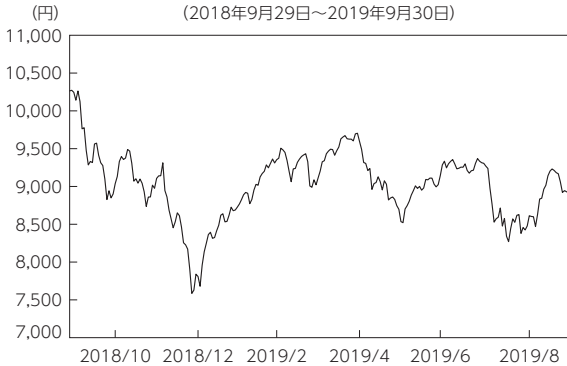
(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2019年9月30日現在のものです。

<ご参考> インベスコ グローバル中小型株式 マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2018年9月29日～2019年9月30日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株 式 券) (投 資 信 託 証 券)	10 (10) (0)	0.112 (0.110) (0.001)
(b) 有価証券取引税 (株 式 券) (投 資 信 託 証 券)	6 (6) (0)	0.061 (0.061) (0.000)
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	3 (3) (0)	0.035 (0.035) (0.000)
合 計	19	0.208

期中の平均基準価額は、9,063円です。

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

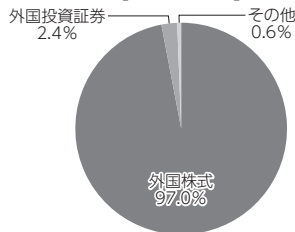
銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 EURAZEO	各種金融	ユーロ	フランス	1.7%
2 CHALLENGER	各種金融	オーストラリアドル	オーストラリア	1.6%
3 NOMAD FOODS	食品・飲料・タバコ	米ドル	イギリス	1.6%
4 SK1STAR AB	消費者サービス	スウェーデンクローナ	スウェーデン	1.5%
5 SEEK	商業・専門サービス	オーストラリアドル	オーストラリア	1.5%
6 TKH GROUP NV-DUTCH CERT	資本財	ユーロ	オランダ	1.4%
7 JAMES HARDIE INDUSTRIES	素材	オーストラリアドル	オーストラリア	1.4%
8 S.O.I.T.E.C.	半導体・半導体製造装置	ユーロ	フランス	1.3%
9 SAMSONITE INTERNATIONAL	耐久消費財・アパレル	香港ドル	アメリカ	1.3%
10 SOFTWARE	ソフトウェア・サービス	ユーロ	ドイツ	1.3%
組入銘柄数	137銘柄			

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

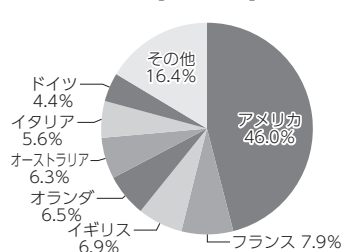
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

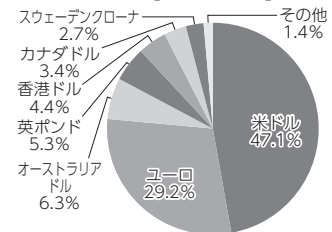
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

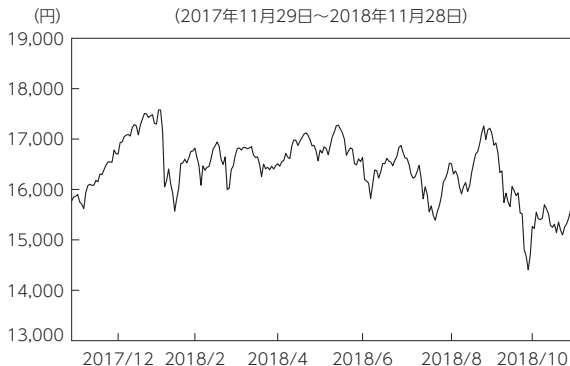
(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2019年9月30日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

いちよし日本中小型株ファンド(適格機関投資家専用)

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2017年11月29日~2018年11月28日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	99 (54) (39) (5)	% 0.594 (0.324) (0.238) (0.032)
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	28 (28)	0.168 (0.168)
(c) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (印 刷)	1 (1) (1)	0.008 (0.004) (0.004)
合 計	128	0.770

期中の平均基準価額は、16,584円です。

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

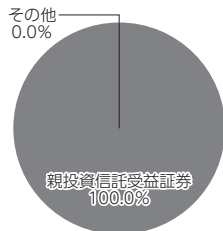
【組入上位ファンド】

銘 柄 名	第4期末
いちよし中小型株マザーファンド	% 100.0
組入銘柄数	1銘柄

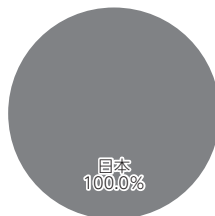
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

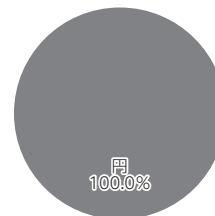
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

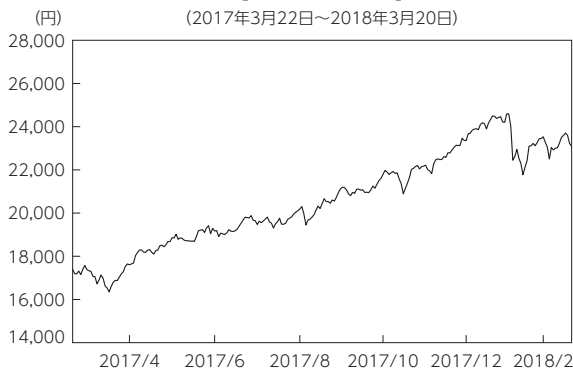
(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2018年11月28日現在のものです。

<ご参考> いちよし中小型株マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2017年3月22日~2018年3月20日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株 式)	55 (55)	0.264 (0.264)
合 計	55	0.264

期中の平均基準価額は、20,733円です。

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

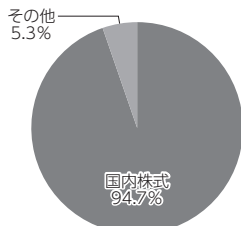
銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 KHネオケム	化学	円	日本	2.5%
2 GMOインターネット	情報・通信業	円	日本	2.3
3 ペプチドリーム	医薬品	円	日本	2.2
4 シーイーシー	情報・通信業	円	日本	2.2
5 日特エンジニアリング	機械	円	日本	2.1
6 タカラバイオ	化学	円	日本	2.0
7 カナモト	サービス業	円	日本	2.0
8 ラクス	情報・通信業	円	日本	1.9
9 セガサミーホールディングス	機械	円	日本	1.9
10 S H I F T	情報・通信業	円	日本	1.9
組入銘柄数		78銘柄		

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

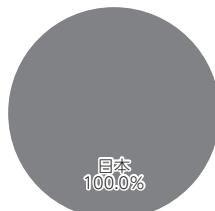
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

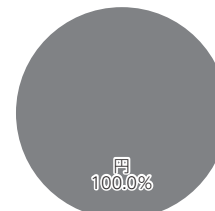
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2018年3月20日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

○MSCI – KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI – KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA – BPI国債

NOMURA – BPI国債は、野村證券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA – BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

○FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド(円ベース)

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド (円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。